「みらい」 MR14-05 大気および表層海水におけるCO2およびCH4濃度

最終更新日: 2018-01-24

ReadMe 観測データ

航海番号: MR14-05
大気および表層海水におけるCO2およびCH4濃度: Processed (PI)
データポリシー: JAMSTEC
観測データ項目:
サイエンスキーワード:

データの概要

大気および表層海水中の二酸化炭素(CO2)とメタン(CH4)の濃度を示す。表層海水中については、平衡器を用いて表層大気と平衡状態に達した空気中の両ガスの濃度である。校正は濃度既知のCO2とCH4ガス３本を概ね１日１回づつ測定し、校正曲線を作成して出力を濃度に変換した。

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR14-05_all.pdf

データのご利用にあたって

データ責任者

小杉　如央（気象研究所）

データの利用制限

使用前にデータ責任者にコンタクトをとることを推奨します。

引用方法

論文等でデータを利用する際は、データ責任者にコンタクトをとることを推奨します。

観測機器

機器名:
前処理装置: 日本アンス社製 測定装置: Los Gatos Research, Greenhouse Gas Analyzer 平衡器：シャワー型
機器の概要:
大気試料はフォアマスト上部から取り込み、過塩素酸マグネシウムで除湿後にCO2とcH4の濃度を測定した。表層海水は船底約4.5mからポンプで汲み上げた海水試料を、シャワー型平衡器に通じてこれと平衡になった空気を同様に過塩素酸マグネシウムで除湿し測定した。

NO IMAGE

データフォーマット

本ファイルはカンマ区切り(csv)形式である。
１列目: 時刻[UTC]
２列目: 緯度[deg, +が北緯、-が南緯]
３列目: 経度[deg, 西経は(360-経度)で表示]
４列目: 表層海水温[deg]
５列目: 表層海水温の品質フラグ
６列目: 表層海水塩分[実用塩分濃度]
７列目: 表層海水塩分の品質フラグ
８列目: 大気中CO2濃度 [ppm]
９列目: 大気中CO2濃度の品質フラグ
１０列目: 表層海水中CO2濃度[ppm]
１１列目: 表層海水中CO2濃度の品質フラグ
１２列目: 大気中CH4濃度 [ppm]
１３列目: 大気中CH4濃度の品質フラグ
１４列目: 表層海水中CH4濃度[ppm]
１５列目: 表層海水中CH4濃度の品質フラグ

品質フラグについて
２: (Good)データが正常に取得され、値にも問題がないもの
３: (Quetionable)データが正常に取得されたが、平衡に達していない、船の排気の影響を受けているかなど値が正しくない可能性があるもの
４: (Bad)データ取得が正常に行えなかったもの
９: (No data)データを取得していないもの

関連情報

拡大図

MR14-05
船舶名: みらい
期間: 2014-08-31 - 2014-10-10
主席/首席: 猪上　淳 （海洋研究開発機構/国立極地研究所）
プロジェクト名: [北極海総合観測航海]
課題名:　▶ 北極低気圧予測実験

更新履歴

2018-01-24	観測データを登録しました。
2016-11-30	観測データを登録しました。

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

「みらい」 MR14-05 大気および表層海水におけるCO2およびCH4濃度

最終更新日: 2018-01-24

ReadMe 観測データ

航海番号: MR14-05
大気および表層海水におけるCO2およびCH4濃度: Processed (PI)
データポリシー: JAMSTEC
観測データ項目:
サイエンスキーワード:

観測位置

Imagery reproduced from ...

… 測線 … 航跡 … 観測点、潜航点、掘削点

データリスト

バスケットに追加

ファイル名
MR14-05_CO2_CH4.csv

関連情報

拡大図

MR14-05
船舶名: みらい
期間: 2014-08-31 - 2014-10-10
主席/首席: 猪上　淳 （海洋研究開発機構/国立極地研究所）
プロジェクト名: [北極海総合観測航海]
課題名: ▸ 北極低気圧予測実験

更新履歴

2018-01-24	観測データを登録しました。
2016-11-30	観測データを登録しました。

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology